

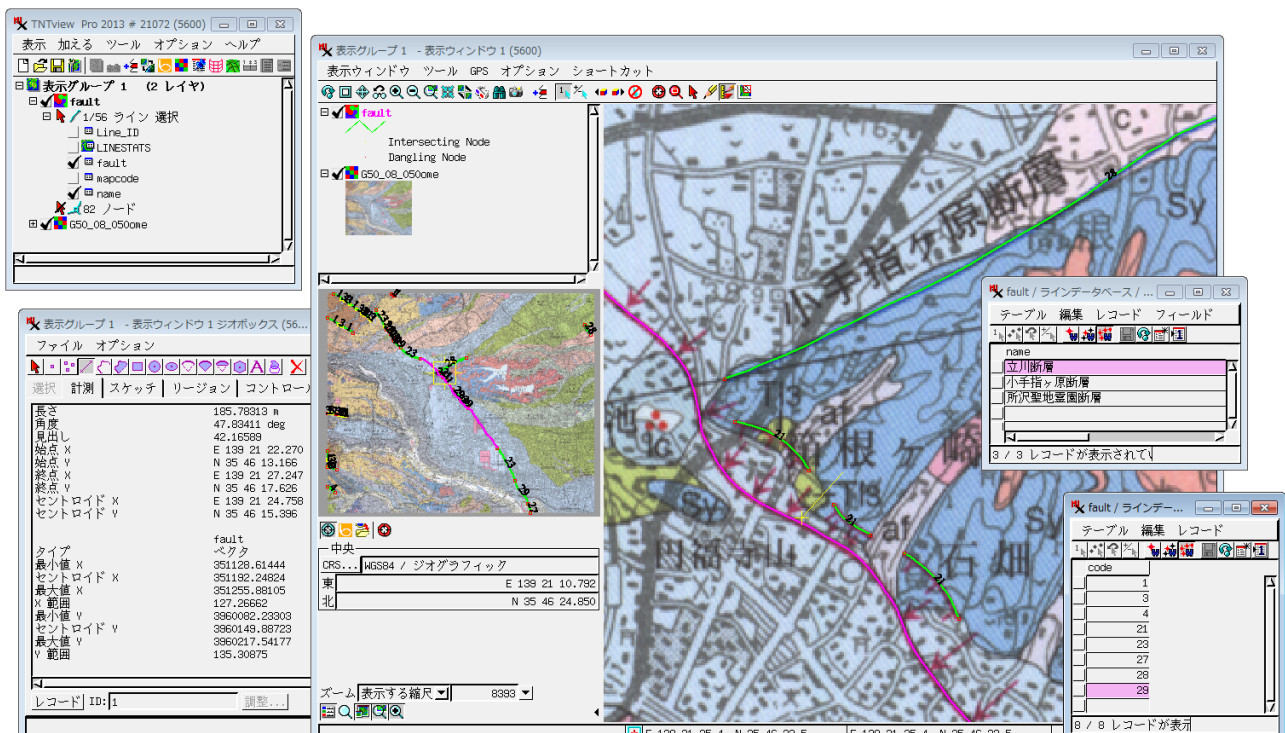
TNTview

GIS, RS, CAD,
RDB の表示・
印刷用システム

TNTview (ティーエヌティー・ビュー) は、米国 MicroImages 社で開発されたラスタ・ベクター体型の地理情報システム TNTmips の GIS 表示・印刷・データベース作成に限定した製品です。機能を限定することで、デスクトップ・マッピング、三次元アニメーション作成、電子地図出版、その他の空間データベース管理、ビジュアリゼーションの作業環境を低価格で提供します。



TNTview メインメニュー



機能概要

TNTview は、地理空間データを視覚化し解釈するための統合された地理情報システムです。地図に限らず、図形や図面、データベース、衛星画像、それに医学分野のスライドといった様々な情報を表すことができます。これらのデータは、ラスタ、ベクタ、TIN、CAD そしてリレーショナル・データベースという情報として、1つのプロジェクトファイル内に格納できます。この格納された複雑な地理空間データを、TNTmips を所有していない様々なユーザや部署、支店で確認することができます。LAN や WAN を経由して、今まで作成・収集してきたたくさんのマーケティングデータ、フィールドワークデータ、GIS データ、画像データ、地図データ、データベースデータを閲覧するという点で特に有用です。

対応 OS*

Windows 8, 7, Vista, XP
Mac OS 10.8, 10.7, 10.6

(*2013 年現在)

ライセンスの種類

Professional : 製品版 / フル機能 / USB ライセンスキー
Basic : 製品版 / 機能限定 / USB ライセンスキー
Free : 無料ダウンロード版 / 機能限定 / ライセンスキー不要

TNTview のインストール

TNTview のインストール手順は TNTmips のインストールと同じです。
下記サイトにある TNTmips のインストールガイドをご覧ください。

OpenGIS 社サイト <http://www.opengis.co.jp/>

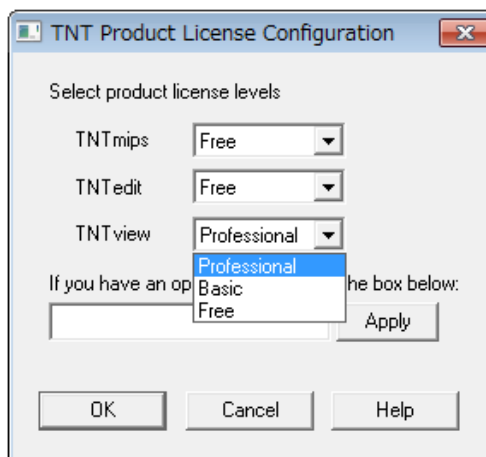
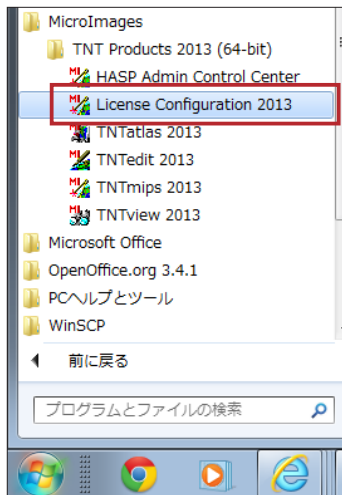
Microimage 社サイト Installation and Setup Guide
<http://www.microimages.com/getstart/install.htm>

ライセンス設定

インストール後、License Configuration を起動して対応するライセンスの設定を行ってください。

Windows:

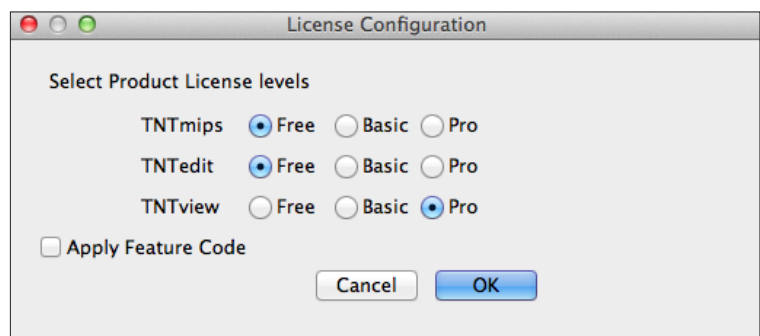
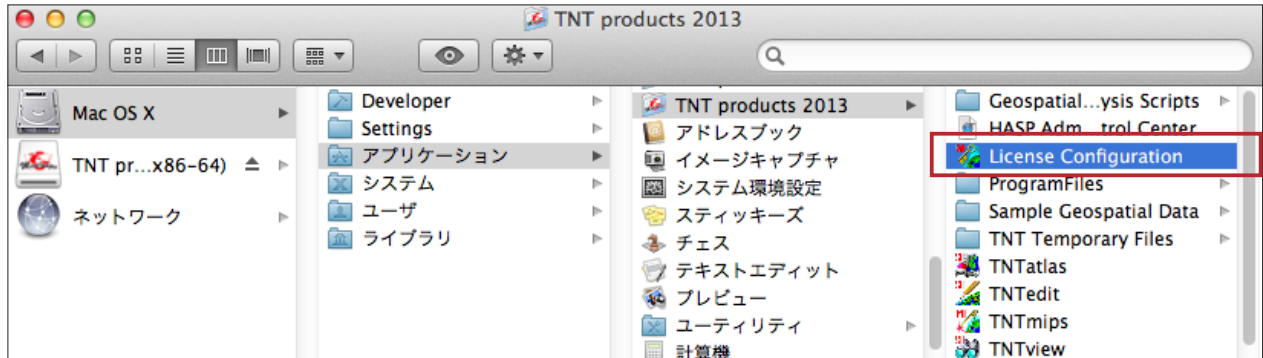
スタートメニューより [すべてのプログラム]
> [MicroImages] > [TNT Products]
> [License Configuration] を選択します。



MacOS:

[Macintosh HD] > [アプリケーション] >

[TNT products] > [License Configuration] を選択します。



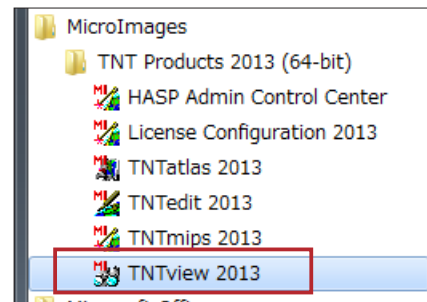
TNTview の起動

Windows:

スタートメニューより [すべてのプログラム]

> [MicroImages] > [TNT Products]

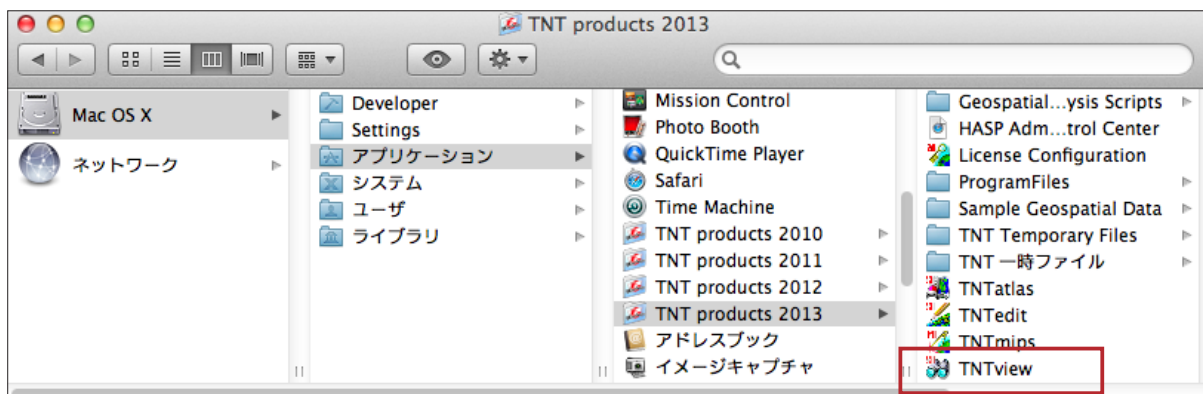
> [TNTview] を選択します。



MacOS:

[Macintosh HD] > [アプリケーション] >

[TNT products] > [TNTview] を選択します。

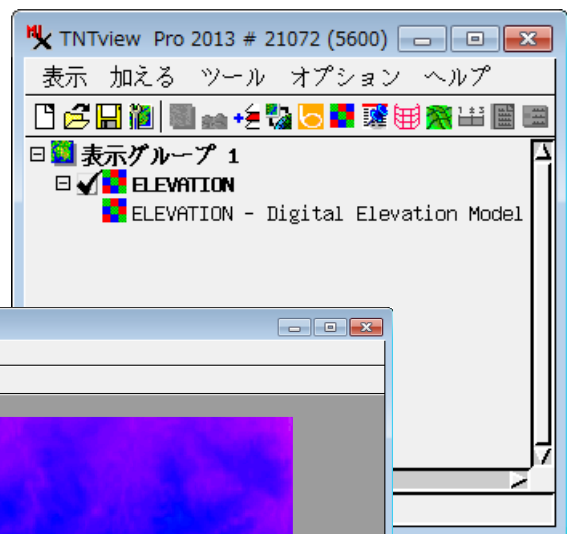


TNTview の機能

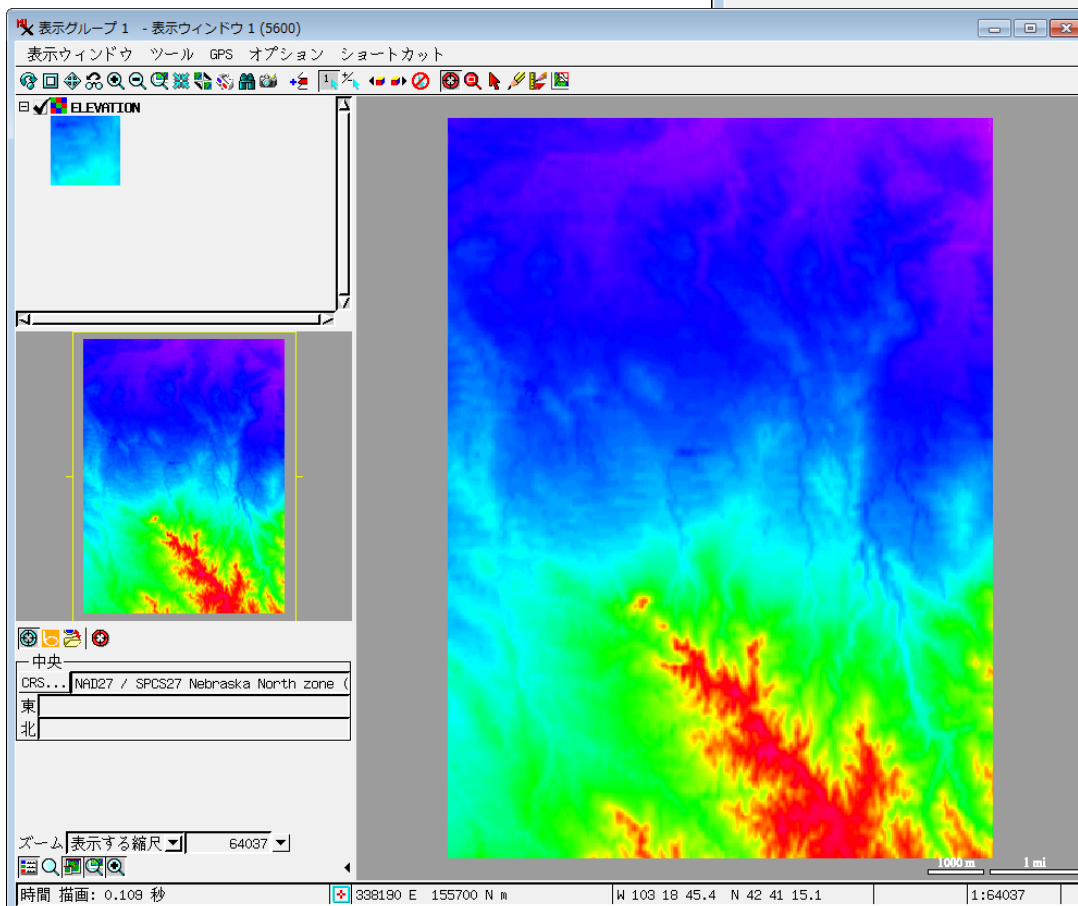
[表示機能]

- ベクタ / CAD / ラスタ / TIN / データベースのレイヤを重ねて表示
- ポリゴンなどの各要素にデータベース属性を与える
- 大きなデータでも、拡大 / 縮小 / スクロール自由自在
- トポロジ構造を持ったベクタデータの利用
- 様々なデータタイプ (整数 / 実数 / 虚数) の画像利用
- 多角形や楕円などの形状を定義された CAD オブジェクトの利用
- 地表面操作の機能用 TIN オブジェクトの利用
- JPEG2000, TIFF/GeoTIFF、シェイプ、マップインフォタブ、ECW、MrSID などを直接利用可
- 属性データベースの検索による重ね合わせのコントロール
- 検索によって選択された属性をマップ上にプロット

TNTview メインメニュー



TNTview 表示ウィンドウ



[インタラクティブなインタフェース]

- 画面上で CAD データの簡単作成 (スケッチ機能)
- 画面上で簡単計測 (面積 / 長さ / 方位など)
- 画面上で GPS の位置をプロット
- 表示しているデータの座標範囲を表示
- 必要な座標に表示切替え
- 座標変換用の座標電卓
- ラスタの DN 値を数値として表示
- ラスタヒストグラムと相関ヒストグラムを表示
- 標高データはすぐに陰影図表示可能

[座標管理]

- 独自の座標系で座標付けが可能
- 地図投影法を用いて座標付けが可能
- ダイナミックに異なる投影法のデータを重ね合わせることが可能
- 地図投影法を統合したり、向きの変更が可能
- 地図投影法の選択と変換

[デザインツール]

- ポイント、ライン、ポリゴン境界のスタイル作成
- ポリゴンに透明化パターンを塗りつぶし
- 属性テーブル用のスタイル定義
- ラインと塗りつぶしのパターンエディタ
- イメージコントラストとカラーバランス調整

[その他]

- 現在のヘルプを提供
- マニュアルはすべてオンライン・マニュアル
- 様々な OS (Windows / MacOSX) やネットワークで利用可能
- すべてのシステムでインターフェイスが統一
- TNT プロジェクトファイルは TNT 製品が動作するすべての OS で相互利用可能
- 無料ブラウザ TNTatlas 付属

マニュアル等

TNTview の機能は TNTmips に含まれています。TNTmips の入門者向け解説本チュートリアルガイド「2.1 空間データの表示」で機能を紹介しておりますので参考にしてください。

TNTview の機能と操作の詳細は、以下のマニュアルをご覧ください。

TNT Product Concepts

<http://www.microimages.com/getstart/tntconcepts.htm>

Displaying Geospatial Data

<http://www.microimages.com/getstart/2dview.htm>

株式会社オープン GIS

東京都墨田区吾妻橋 1-19-14

TEL (03)3623-2851

<http://www.opengis.co.jp/>

E-mail info@opengis.co.jp